

船でヒシ除去 湖面きれい

振興協会 諏訪湖で試運転「手間が減る」

諏訪市の一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会は23日、諏訪湖に繁茂する浮葉植物「ヒシ」の刈り取り船の試運転を行った。船首に取り付けたカッターを水中に入れ、刈り取った。

垂直方向と水平方向に動くカッター2枚が同時に動き、幅約1・5メートル、水深約1メートルの範囲のヒシを刈り取ることができる。この日は埼玉県のカッター製造会社の担当者も同乗し、設定作業に携わった。ヒシが湖面を覆った水域を船が進むと、航路

上のヒシがなくなり、刈り取れていることが確認できた。刈り取ったヒシは回収した。

試運転に同乗し、操船もした同協会監査役の渡辺芳紀さん(80)は「無事刈り取りができることが確認できて良かった。手で刈り取るのは大変だが、機械であれば手間も減る」と話していた。



船首部分のカッターを動かし、試運転を始めたヒシの刈り取り船